



於福小だより

令和8年 9月16日発行

9月号 於福小学校

学校教育目標(大嶺中学校校区共通目標)

美祢を語り、夢を語れる地域の創り手の育成と豊かな地域づくりをめざして

感謝と元気を伝える 人を敬う

於福小学校では毎年、敬老会への出演にお声かけいただいております。例年、一部の代表児童の作文発表でしたが、昨年度から全校での歌や踊りの発表をさせていただいております。昨年度、発表した際には、子どもたちの一生懸命な姿を見ていただき、発表直後、敬老会に参加されている皆様から「よかったぞ〜」「感動した!」「涙が出た」など大きな声で褒めていただきました。その後も会う方から、「よかったよ〜」「元気をもらった」などたくさんのうれしいお言葉をいただきました。それを聞いた子どもたちはとても誇らしげで、地域のために自分のできることをやろうとそのモチベーションが昨年度の様々な取組につながりました。

人の思いや願いを知り、実際に人のために思いを込めて考え、動き、人と触れ合う。そして、その行動が生んだ人の思いや願いを受け取る。そのつながりが自身の行動や生きる指針を紡いでいくのでしょう。



そして9月14日(月)、今年の敬老会。子どもたちはこの日のために、今年も於福の皆さんに「元気」と「笑顔」を届けようと毎朝、一生懸命練習をしていました。校長室に聞こえてくるその元気な声、気迫に、離れていても子どもたちの思いを感じました。今年の発表は「於福小校歌」そして「ふるさと」の歌唱。どちらもなじみのある歌で昔を懐かしみながら心を癒し、元気になってほしいと願い選んだ歌です。会の途中、参加されている皆様を見ると、手拍子をしてくださったり、いっしょに口ずさんでくださったりされていて、会場が一つになり、やさしく穏やかな時間が過ぎていきました。発表の始め・中・終わりでは、緊張の中でも、子どもたち一人ひとりが思いを伝えていて、その子らしさの感じられる素敵なお披露でした。ラストは運動会・地域のお祭りなどでも披露してきた「於福ソーラン」です。「どっこいしょ、どっこいしょ!」「ソーラン、ソーラン!」と終盤に向けてさらに高まる声に、於福小の集団としてのまとまりも感じられます。最後「やー!!」と力強く締めくくると会場には大きな拍手・声が響きました。「よく声が出ていた」「今年も元気をもらった」とそんな声が聞こえてきます。

その声が、笑顔や元気が子どもたちの頑張りを価値づけ、次へ向かう力、人のためになにかしようとする姿勢を育ててくださっています。今年も子どもたちにとって、於福小にとって大切な機会をいただきました。

さて、子どもたちの発表とは少し話は変わりますが、その敬老会の篠田市長、村田市議のごあいさつの中で、これまで戦争等大変な時代を乗り越え、今の世を築いてくださった皆様への労いと感謝のお言葉がありました。世界のあちこちで紛争が絶えず、混沌としている現代、平和な今を生きることができるとは「有難い」ことです。その「ありがたさ」を心に留め、平和を築き、支えてきてくださった方々への感謝と敬意をもちつつ、自分たちが未来の子どもたちのためにできることを考えなければなりません。自分のことが優先になり、周りの人への感謝が薄れつつある今、「年長者を敬う」意味、周りの人を敬う意味を、もう一度立ち返り伝える必要があるのではないかと感じています。

秋の夜長、ご家庭でも少し話題にされてみませんか。

文責:校長 杉山 武

於福っ子、地域行事で大活躍

昨年度、地域の皆様のご協力のもと「於福わくわく夢マラソン実現」という夢を叶えた子どもたちは、「地域のために自分たちも」という思いで、地域の様々な行事に足を運び活躍しています。



8月5日(水)
「ふれあい3世代交流会」
で堂々と発表する6年生



8月8日(土)
「ともの園夏祭り」に初出演し
歌とおふくソーランを披露



8月13日(木)
「おふく十三夜まつり」にて
歌とおふくソーランを披露



9月2日(木)
「ゆめみねット学校運営協議
会」熟議にて発言する5年生

子どもたちのためにアスレチックづくりを

9月11日(金)17:30より行った PTA 奉仕作業。なんと、今回は「アスレチックづくり」。

「遊ぶところがない!」という子どもたちからの声、体力テスト結果より体力低下の課題があり、「子どもたちが遊べる場所を」という教職員の思いから始まった企画でした。

当日は、なんと子ども・保護者・教職員合わせて33名の参加がありました。募集したアイデアをもとにチームに分かれ「丸太ピョンピョン(伐採したイチョウの木)」「タイヤ跳び(廃タイヤ)」「けんけんぱ」「チャレンジ漢字」4つのコーナーをつくる楽しい時間が過ぎていきました。日暮れが迫る中、これまで築き上げてきたチームワークと底力で何とかアスレチックが完成。

それから毎日笑い声を上げながら楽しそうに友達と遊ぶ子どもたちの姿を目にします。「子どもたちのために」と学校・家庭が一体となって行った活動の意義を感じます。イチョウの木を輪切りにするためにカルスト森林組合より7名の方も力を貸してくださいました。皆様のご尽力に感謝いたします。



10月の行事予定



1日(木) あいさつ運動

県内一斉教職員網紀保持研修のため
13:00下校

～7日(水)教育相談週間

2日(金) がん教育 5・6年生(3校時)
公民館で生け花 4～6年
(於福公民館より 15:30 下校)

3日(土) お福公民館祭り

5日(月) 於福わくわく夢マラソン
第2回実行委員会 18:00～19:00

6日(火) ゆめみねット芸術鑑賞ワークショップ
(3・4校時)

7日(水) 第1水曜日 13:30下校

8日(木) 小小連携・小中連携
陸上記録会(5・6年生)大嶺中にて
オープンスクール(6年)大嶺中にて
(6年生のみ弁当)
臨時保護者会 18:30～19:30

12日(月) スポーツの日

13日(火) 読み聞かせボランティア

14日(水) 学力定着状況確認問題
5・6年生(1・2校時)
伊佐中央幼稚園との交流会
1・2年生(3・4校時)

14日(水) SC 来校

校内研修公開授業
5・6年生(5校時)

15日(木) あいさつ運動 ベルマーク回収
委員会活動

16日(金) 凶悪事件発生を想定した引き渡し訓練
14:30～15:30

20日(火) ゆめみねット芸術鑑賞(全校6校時)
15:50 公民館前踏切近くの空き地
より流れ下校

21日(水) 第3水曜日 13:30下校

23日(金) おふかっぱの日⑤
おふかっぱ算数
わくわくフライデー③

27日(火) 全教職員小中一貫研修会のため
13:00 一斉下校
集金日
うち読～11月3日

28日(水) 子ども会議②

30日(金) 生け花(全学年)

31日(土) おふくの日
於福小学習発表会